

2020年8月5日

『日本インパクト投資2号ファンド』への出資について

株式会社福岡銀行（取締役会長兼頭取 柴戸 隆成、以下「福岡銀行」）は、2020年8月5日（水）、新生銀行グループの新生企業投資株式会社（代表取締役社長 松原 一平）が出資する新生インパクト投資株式会社（代表取締役 黄（尾崎）春梅、高塚（宮部）清佳、以下「新生インパクト」）と、一般財団法人社会変革推進財団（理事長 大野 修一、以下「SIIF」）が設立・運営する「日本インパクト投資2号ファンド」（以下「本ファンド」）に出資するため、投資事業有限責任組合契約を締結しましたのでお知らせいたします。

本ファンドは、持続可能な社会に向けて、「働く人」を中心に据え、子育てや介護などの様々なライフイベントを経ながらも、あらゆる人々が働き続けられる環境づくりに取り組む企業、次世代の人材育成に寄与する教育・保育サービスを提供する企業、仕事と育児・介護の両立支援事業を営む企業などの「子育て・介護・新しい働き方関連事業」を投資対象とし、アーリーからレイターステージの企業に1件あたり1～5億円程度の規模で投資します。

福岡銀行は、本ファンドへの出資を通じて、SDGsの取組みを促進し、SDGsの達成を支援していくと共に、多様な働き方の実現に貢献してまいります。

「インパクト投資」とは、環境や社会、企業統治に配慮する「ESG投資」の一種であり、社会的課題の解決に資する企業に対する投資を通じて、経済的リターンと環境・社会的リターン（社会的課題解決）の両立を目指す投資を指します。

【「日本インパクト投資2号ファンド」の概要】

名称	日本インパクト投資2号投資事業有限責任組合
設立日	2019年6月28日
投資対象	子育て・介護・新しい働き方関連事業を営むアーリーからレイターステージの企業
GP（無限責任組合員）	日本インパクト投資2号有限責任事業組合（新生インパクト、SIIFが運営）
LP（有限責任組合員）	株式会社福岡銀行、金融機関、学校法人、事業法人など



以上

《 本件に関するご照会先 》
 (株)福岡銀行 産業金融部 担当：二宮・玖村
 TEL 092 - 723 - 2511